ＪＡ兵庫みらい
営農経済部　あぐり創生課
ＴＥＬ　０７９０－４７－１２８２
ＦＡＸ　０７９０－４７－１６７４

２０２６．１月号

園　芸　【土づくりをしよう】

冬の間に土作りを始めよう。

土作りの第一歩が堆肥の投入です。基本的には土をふかふかにする効果が高い植物性堆肥、もしくは牛ふん堆肥を使うのがおすすめです。それぞれの堆肥の特徴は以下の通りです。

ニューコンポ（牛ふん堆肥）

牛ふん堆肥を発酵させたもの。牛は、乾草やわらなどの飼料を中心に食べているので肥料成分は少なめですが、繊維分を多く含み、土をふかふかにする効果に優れます。

腐葉土（植物性堆肥）

ナラ等の広葉樹の落ち葉に堆肥等を加えて発酵させたもの。繊維分が多く、保水性、排水性に優れ、土をふかふかにする効果に優れます。

発酵鶏ふん

鶏ふんを堆積、発酵させたもの。鶏は濃厚飼料で育てられているため、肥料成分が多い。しかし繊維分が少ないため、土をふかふかにする効果は低い。肥料分は窒素、リン酸、カリの三要素ともに多く、窒素は分解しやすいので化成肥料並みの肥料効果があります。有機物なので。土壌改良効果は少しありますが、おもに肥料供給資材と考えましょう。肥料効果が高いので散布量には注意しましょう。

では、どんな堆肥を圃場にまぜればいいのか疑問を持たれるでしょう。さまざまな種類がありなかなか判断がつきません。そんなときには堆肥を交互に施す方法です。堆肥の種類が違えば肥料効果等の違いだけでなく集まってくる微生物の種類も異なってきます、冬に牛ふん堆肥を散布すれば夏には鶏ふん散布等、堆肥をローテション使用していきましょう。

【石灰資材の違い】

多くの野菜は酸性土壌では生育が悪くなります。酸度を調整するには石灰資材ですが、様々な石灰資材の違いについて簡単に知識として身につけよう。

苦土石灰

土壌中の酸や有機物が分泌する有機酸によって次第に成分が溶ける。

消石灰

アルカリ性が強く即効性。施肥後すぐに作付けすると肥料やけを起こす。強酸度調整効果。

セルカ（カキ殻石灰）

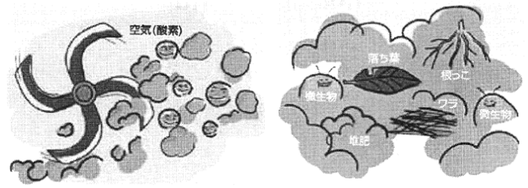
石灰分以外に微量要素含む。少しずつ成分が溶けだすので効果期間が長い。

石灰資材と堆肥資材を同時に施肥すると、化学反応により窒素がアンモニアガスとなって逃げ出します。堆肥施肥後、１週間以上間隔をあけて施肥するように心がけましょう。

水　稲　【耕耘作業の重要性】

農作物の生育や品質は、土壌の良し悪しが大きく影響します。耕うんの目的は、固まった土を砕きながら撹拌し、空気を含んだふっくらとした状態にすることにあります。この作業によって、土壌微生物の活動が活発になり地力の増進につながります。

また、土壌を柔らかくし作物の根が成長しやすい環境を整え、土壌の通気性を高め水分や栄養分を均等に行き渡らせる効果が期待できます。また雑草の抑制や害虫の除去にも効果があり、耕うんは重要な作業となります。



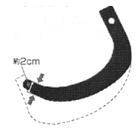
【耕耘爪の役割と摩耗】

トラクターを用いた耕うん作業において、鋤や鍬の役割を果たすのが耕うん爪です。耕うん爪の役割は、大きく２つに分かれます。

①土に食い込み、切削・切断して土塊を作り、雑草や稲わらを切断する。（砕土性）

②切削・切断された土塊を上下ひっくり返し、雑草、稲わら等をすき込む。（反転、すき込み性）

耕うん作業では、土中を激しく回転しながら土を切削・切断します。このため、どんな爪でも作業時間の経過とともに摩耗が進行します。　摩耗した耕うん爪は、下記のようなデメリットがあります。一般的に、爪の先端が摩耗して、爪幅が新品の半分以下～２㎝くらいになると交換時期です。



●必要以上に燃料を消費する●機械そのものを消耗する●ワラのすき込みが悪くなる
●土の反転が悪くなる●砕土性が悪くなる●耕深が浅くなる

【稲わら分解によるガス沸き対策】

水稲栽培において、春先の気温上昇に伴う水田のガス沸きにより、稲の根痛みや生育不良などが発生し、水稲の収量減少や品質低下に繋がることがあります。

ガス沸きの主な原因は、土中に残った未熟な稲わらが微生物によって分解される際に、有毒なガスが発生することです。ガス沸きを抑えるためには、秋起こしによって稲わらを土中にすき込み、次の水稲作付けまでに十分に腐熟させることが重要です。稲わら分解促進材等を活用し、ガス沸き発生を抑制しましょう。

稲わら分解促進材
アグリ革命
10aに2kg！超省力資材！
有機JASにも使用可能！

10ａにたった２ｋｇ散布するだけです。動力散布機、散粒機、手撒きでの散布が可能です。
※圃場に均一に散布する必要はありません。
　ワラの多い個所、初期生育の悪い個所を中心に散布してください。

有機JAS使用可能資材リスト掲載資材なので、有機JASにも対応しております。

稲わら分解促進材
アグリ革命アクア
10aに100ml！
自由に希釈できる液剤タイプ

10ａに100mlを自由に希釈できる液剤タイプです。
50ａに500mlタイプもございます。
ドローン、動力噴霧器、ブームスプレイヤーでの散布が可能です。
※ラウンドアップとの混用散布も可能です。

※有機JASには対応しておりません。

【令和８年もよろしくお願いします】

新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

野菜づくりは、畑の面積や好みによって様々な作付けが考えられます。春に植える夏野菜や作ったことのない作物に挑戦してみるなど、一年の作付け計画を描いてみてはいかがでしょうか？それでは、本年もよろしくお願い申し上げます。

問　い　合　わ　せ　先

加西営農生活センター	三木営農生活センター	小野営農生活センター
TEL0790-47-1286	TEL0794-82-6150	TEL0794-63-6905